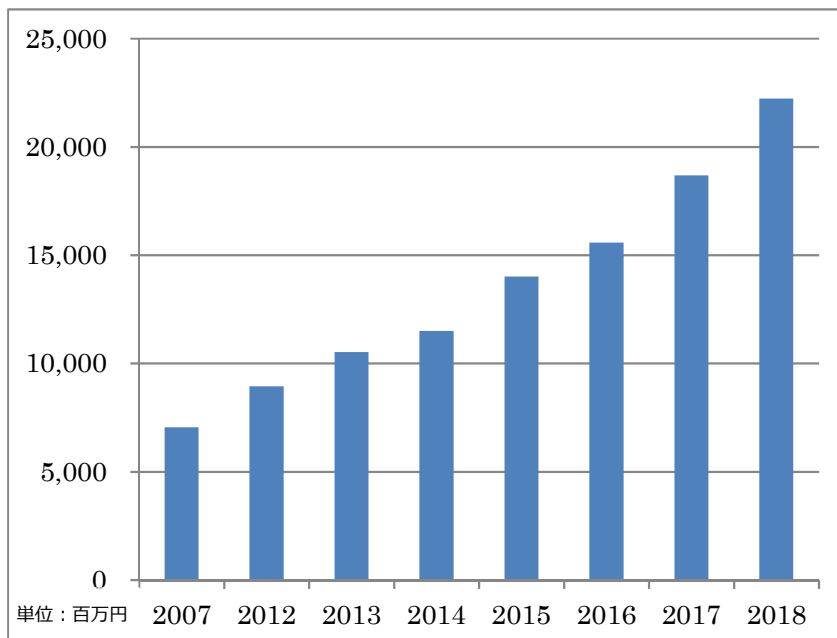


2019年2月7日  
日本酒造組合中央会

## 祝・平成最後の大記録！日本酒の輸出総額が初の200億越え！ 日本酒の輸出総額が9年連続で過去最高額を記録

- ◎輸出総額 **222億3,150万7,000円** / 25,746,831ℓ（10年前の約3倍）
- ◎アメリカは金額・数量とも第1位！中国は直近2年間で248%（金額ベース）と急増！

全国約1,730の蔵元が所属する日本酒造組合中央会（東京都港区：会長 篠原成行、以下：中央会）は、2018年度（1～12月）清酒輸出総額を財務省貿易統計に基づき発表いたします。



	金額 (百万円)	数量 (kl)
2007	7,048	11,334
2012	8,946	14,131
2013	10,524	16,202
2014	11,507	16,314
2015	14,011	18,180
2016	15,581	19,737
2017	18,679	23,482
2018	22,232	25,746

出典：財務省貿易統計

### 【輸出実績推移トピックス】

#### 【全体】

- 金額・数量ともに**過去最高**を記録。総額約 **222億円**（昨対比 119%）
- 数量では、一升瓶（1.8ℓ）に換算すると約 **1400万本**。一升瓶（高さ約40cm）を並べた距離に換算すると約 **5,600km**（東京-アラスカ-アンカレッジ間に相当）に達する計算となります。

#### 【国別】

- 金額・数量ともに**第1位はアメリカ**。現地で酒造業を営むメーカーも多く、最も日本酒への関心が高い人が多い国といえます。
- アメリカの次に、韓国・中国・台湾・香港のアジア諸国がランクイン。中でも、**中国**の伸び率は2年前と比較して**248%**と**驚異的**で、現地での日本酒を取り扱う人が増えていることを裏付けました。

## 《国別グラフ》

### ■数量ベース ※単位：キロリットル

	2018年	2017年
アメリカ	5,951	5,780
韓国	5,351	4,789
中国	4,146	3,341
台湾	2,238	1,985
香港	2,097	1,807

### ■金額ベース ※単位：百万円

	2018年	2017年
アメリカ	6,313	6,039
韓国	2,212	1,864
中国	3,587	2,660
台湾	1,351	948
香港	3,774	2,799

### 《日本酒造組合中央会 理事／宇都宮 仁》

日本酒の海外需要は2016年以後、年々さらに加速し、日本酒をよく理解したネイティブによるセミナーや、現地のコアファンによる手作りイベントが開催され、活況を呈しています。また、日本酒が和食ばかりでなく、世界の食文化とよく合うことも知られてきました。当会では日本の農林水産物・食品の更なる輸出拡大を図るオールジャパンでの消費者向けプロモーションを担う「JFOODO」と連携して海外主要都市での浸透を図る一方、今後もインバウンドへの発信力強化に注力していきます。

### 《日本の酒 情報館 館長／今田周三》

日本の酒 情報館を訪れる海外のお客様が確実に増えています。これまでは欧米のお客様がほとんどを占めていましたが、輸出の傾向を考えると、今後アジア系のお客様が増えてゆくことが予想されます。情報館は日本酒・本格焼酎についてほとんど知識のない方を主たるターゲットにしていますが、日本の酒についてもっと知りたいという熱意を強く感じますので、これからも魅力的な商品・イベントを企画してまいります。

※参考：『日本の酒 情報館』 ■東京都港区西新橋 1-6-15 日本酒造虎ノ門ビル 1F

常時 70 種類以上の日本酒を 1 杯 100 円から楽しむことができ、国内外からお客さまでにぎわっています。

※海外からのお客さまは 2 年前に比べて 3 倍となっています

また試飲だけでなく、日本酒にまつわる情報収集もできるうえ、酒蔵見学などの相談ができるなど、“コンシェルジュ”としての役割も担っています。

公式 HP : <http://www.japansake.or.jp/sake/know/data/>

## ■その他、日本酒造組合中央会における海外へ向けた取組み

### ① 海外展示会への出展

Vinexpo や ProWein など、世界最大級のワイン・アルコール見本市に日本酒造組合中央会からも 3 年前より積極的に出展し、現地のディストリビューターや酒販店に対して、日本酒の理解を深めてもらう施策を行っています。



## ② 海外サポートデスクの設置

イギリス・フランス・香港・アメリカに海外サポートデスクを設置。現地の日本酒事情やトレンドなどを常にキャッチアップできるようにしています。

## ③ Japan Sake & Shochu Academy の実施

海外での日本酒・本格焼酎を取り扱う専門家へ向けて、酒造りや料飲店でのトレンド、フードペアリングなどを知っていただくセミナーを実施しています。今年は倍率が3倍に達するなど、大変高く注目されています。

## ④ 日本の酒 情報館における Podcast 配信 『SAKE ON AIR』

日本の酒情報館から隔週でお届けする世界初の日本酒・本格焼酎の海外向け Podcast の英語放送をスタートしました。実際に日本酒に携わる強力な国際キャストが、日本の酒の魅力をたっぷりとお伝えします。



### ■ 日本酒造組合中央会について

日本酒造組合中央会とは、酒類業組合などに関する法律に基づいた業界団体で、酒類業界の安定と健全な発展を目的とし、全国の約1,750の蔵元（清酒、本格焼酎・泡盛、本みりん）が所属しています。また、『國酒（こくしゅ）』といわれる日本酒、本格焼酎・泡盛、本みりんについて情報発信することで、国内外に幅広く認知を向上する活動に取り組んでいます。

---

### 《報道関係者からの問い合わせ》

日本酒造組合中央会 PR 事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：安藤（080-3579-5352）、藤岡

TEL：03-6894-3200 Mail：japansake@ssu.co.jp